



議会・議員活動の情報化、運用構築～試行～実運用へ

昨年度より継続して進めている議会・議員活動の情報化。タブレット端末の「運用ルール」「導入スケジュール」「研修計画」を定めた上で、7月と8月に「タブレット端末導入 議員研修」を実施しました。

- ・導入目的
- ・活用の形
- ・スケジュール
- ・ルール
- ・各種機能や操作方法

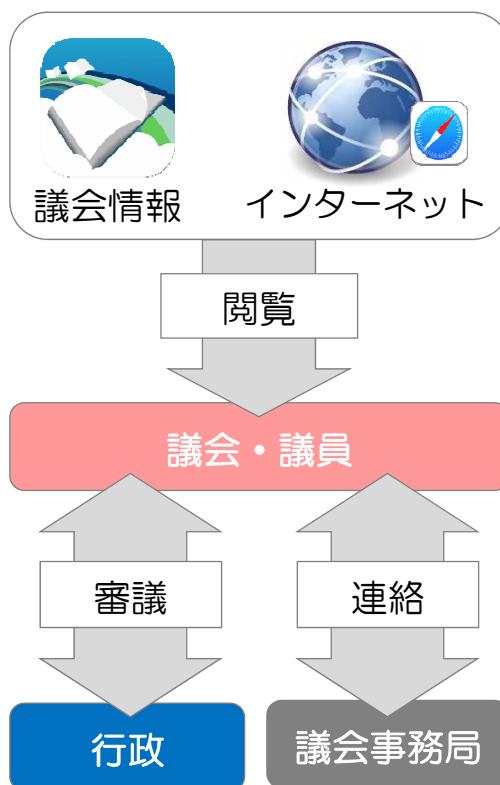


について議員の皆さんにお伝えしつつ、各種演習を行いました。

現在、タブレット端末を活用した情報閲覧とそれに基づく議員活動、議会事務局と議員間の連絡、文書作成・共有の試行を始めています。

引き続き「本会議や委員会審議への活用」「沼津市議会ポータルサイトの構築」などに取り組んでいく予定です。議会・議員活動を より充実・効率化するため、来年度からの正式運用を目指して整えていきます。

タブレット端末を活用した 議会・議員活動の概要



引き続き、市民の意識醸成や、まちづくりに資する空き家の利活用など、安心・快適な住環境の実現に向けて取り組んでいきます。

（2018年度末の全国の計画策定率は約64%）

こうした状況への対応として、令和元年度中に今後の対策の方向性を示す「空き家等対策計画」を作り、令和2年度以降はその計画に基づいた空き家対策を進めていく予定となっています。

2018年度に実施した実態調査によれば、沼津市にある戸建て住宅の空き家は1,363件で、その内194件（14.2%）が管理が十分でない状態でした。

空家家の増加が社会問題となっており、防犯や衛生、景観など、住民生活への悪影響が懸念されています。

空家への対策が進んでいます

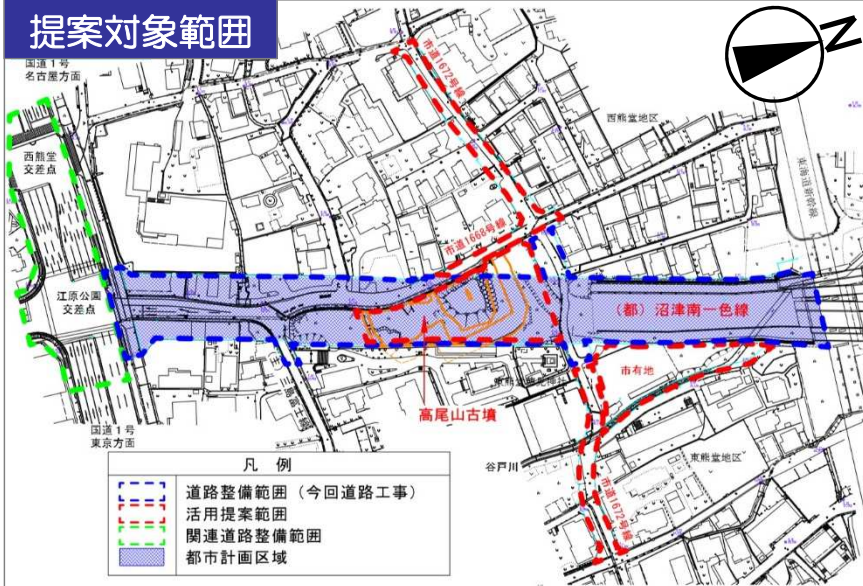


高尾山古墳と沼津南一色線の両立に向けて

高尾山古墳の保存と道路建設の両立に向けた取り組みが進んでいます。今年度はデザインコンペII設計競技方式によりデザイン案を募り、最優秀提案者を決定します。最優秀提案者が契約交渉相手となります。

東側2車線を橋梁形式、西側2車線をトンネル形式で整備する方針に変わりはありませう。令和4年頃の完成を目指しています。

提案対象範囲



周辺の慢性的な渋滞解消、交通安全性の確保、早期の整備完了が求められています。引き続き、円滑な事業の推進に向けて取り組んでいきます。



日々の活動を掲載しています。是非、ご覧ください。

・HP / ブログ

深田のぼるオフィシャル



・Facebook # 深田のぼる

・LINE@



スポーツを通じた地域間交流の枠組みづくり

沼津市や県東部地域をホームタウンとするアスルクラロ沼津の試合を通じて、全国の市町との間で地域の良さを伝え合いヒトやモノの交流を促す、民間主導の枠組みづくりに取り組んでいます。

試行の第1弾は7/27(土)に香川県丸亀市で行われた、カマタマーレ讃岐戦。地域の食と観光情報を香川県の方々にお届けしました。

サッカーJ3のチーム数は全国で18。モノや情報を相互に送り合える環境を作れないかと、仲間と共に試行錯誤しています。



深田のぼるよりひとこと

所有者による管理が行き届いていない「空き地」の周辺にお住まいの方々より、空き地の雑草や害虫に関する相談を受けることが多々あります。

「空き家」だけでなく「空き地」の適正管理・利活用についても今後の課題になると考えており、調査・研究を進めています。

